

雨野さん同好の写真展盛大に開催される

25日(月)、HPで紹介していた雨野勝彦さん(電気 34 年卒)の地元仲間の「満月クラブ」の写真展を観に行ってきました。この会は毎年 2 回写真展を開いて 20 年の歴史があるそうです。

会場は東武東上線霞ヶ関駅下車 15 分、日枝神社の先の川越西文化会館です。川越は小京都と呼ばれ人気のある観光地です。霞ヶ関は川越市内から外れ坂戸に近く、このあたりは史跡も多く、国指定史跡の河越館跡は、平安時代末から南北朝時代にかけて武蔵国で有数の勢力を誇った武士である河越氏の居館跡です。

会場では仲間の方々の作品が展示されていました。なんと雨野さんはこの会の会長さんでした。

雨野さんの作品は 3 点展示されていました。作品の前に雨野さんの記念写真を撮りました。本当は名カメラマンの阿部陽二さんと来るはずでしたが忙しく、私はデジカメがないのでガラケー携帯で、少し恥ずかしかったです。仲間の皆さんが仰るには、雨野さんは富士山が大好きで、富士山の作品が多いそうです。

写真は絵画と違い、粘り強く待って一瞬のチャンスにシャッターを切る集中力が大切だそうです。70 歳を超え、ますます情熱を燃やして、写体を追い一瞬に掛ける雨野さんは若いと感じました。これからも良い作品を発表してください。同好の志の会長さんとして頑張ってください。

記: 駒米隆

